

「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」の検討にあたっての基本的な考え方に関し寄せられたご意見

意見提出... 13件(12人)

内 容

要 約	
・調査委員会の委員選任の経緯と選考基準、公募委員の検討どうなっているのか。	
・佐賀空港や、北九州空港を補助空港的に利用すべき。	
・空港は、安全の面から海、川、湖沼の近傍が望ましく、作るなら雁ノ巣、志賀島周辺が適当。	
・新空港建設反対。	
・交通網を整備したうえで、近隣空港と連携をすべき。	
・新空港建設反対。	
・調査委員会の委員選任の経緯と選考基準はどうなっているのか。	
・現空港は騒音がひどく、移転を強く望む。	
・当面の対策として、離着陸コースや着陸時のエンジンを絞るなど対応してもらいたい。	
・(建設の)手法や方向性を示す意見を募集すべき時期であり、あり方や意見の収集を討議しては間に合わない。	
・人工島を延長して空港を建設しては、	
・第一ターミナルの内装のメンテナンス等していないのは、海上空港を作りたいからではないか。	
・大阪や東京のように国際線と国内線を別の空港に分離するのはやめて欲しい。	
・海外とのビジネスでも、便利な飛行機便(毎日運航)が必要。	
・東平尾公園側を買収し、一般住宅、事業所などは、人工島へ移転させ、現空港を拡張すべき。	
・海上空港建設は、関空の轍を踏むことになる。	
・玄界灘沖の新空港建設反対。	
・交通アクセスを整備した上で、福岡空港は国内線専用、新北九州空港を貨物主体、佐賀空港を国際線主体として連携し、それぞれの空港が十分に機能を発揮するようにすべき。	
・3空港を結ぶコムーターを。	
・調査委員会委員の経歴等と、委員を決めた責任者と根拠は？	
・誰が情報提供と意見収集のあり方を検討し、収集した意見はどうやって反映するのか。	
・経済波及効果を事業終了後に検証した例があるのか。	
・新空港建設反対。	
・現空港の有効活用や、佐賀空港の活用など近隣空港との連携をすべき。	
・PIを積極的、実効あるものにすること。	
・住民に対する啓発的・啓蒙的宣伝はやめ、利便性の追求のみの情報提供はしないように欲しい。	
・人は今あるもので辛抱し満足すべきであり、飛行機を利用しない人の立場で議論して欲しい。	
・空港を民間(航空会社)に建設させてはどうか。	
・空港周辺の人達をアイランドシティへ移転させるなどして現空港の拡張をすべき。	
・現空港の抱える諸問題を抜本的に解決するには新空港建設が最適。	
・現空港をそのまま北にずらした位置に新空港を作るべき。	

(性質別分類)

新空港建設反対に関するもの	4件
新空港建設賛成に関するもの	4件
現空港の拡張に関するもの	2件
近隣空港との連携に関するもの	4件
調査委員会に関するもの	3件
現空港に対する不満に関するもの	1件
PIに関するもの	4件
その他	4件

**「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」
に関するご意見とご意見に対する考え方**

ご意見の概要	ご意見に対する考え方
一般事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・今頃、意見の収集やあり方を討議しては間に合わない。手法や方向性を示す意見を募集すべき時期。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡空港については、既存ストックの有効活用方策、近隣空港との連携方策、中長期的な観点からの新空港、滑走路増設等を含めた抜本的な空港能力向上方策等について、幅広い合意形成を図りつつ、国と地域が連携し、総合的な調査を進めることとされており、既に調査に着手したところであります。 ・総合的な調査の実施に際しては、福岡空港の重要性や影響範囲の広域性、多様性等から、パブリック・インボルブメント（P I）の手法を取り入れながら、利用者のみならず幅広い市民の皆さんと、基本的なところから情報を共有し、ご意見を伺いながら検討を進めていくことが極めて大事であると考えております。 ・このため、今後は、「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」をとりまとめた後、その主旨に基づいて、適切に情報提供、意見収集を行いながら、総合的な調査を着実に進めて参りたいと考えております。
検討の基本方針について	
<ul style="list-style-type: none"> ・P Iを実効あるものにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見の主旨を踏まえて、今回とりまとめる「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供、意見収集のあり方」及びそれに基づいて検討される実施計画についても、実効的なものとなるよう鋭意検討して参ります。
<ul style="list-style-type: none"> ・住民に対する啓発的・啓蒙的宣伝はやめて欲しい。 ・利便性の追求、利便性のみの情報提供はしないように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な調査を進めるにあたっては、透明性、中立・公正性を確保するとともに、皆さんと情報等を共有していくことが大事であると考えております。検討を進めている「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供、意見収集のあり方」においても、基本方針として、情報公開にとどまらない積極的な情報提供を実施することとしております。また、P Iプロセスを客観的な立場から監視する第三者機関についても検討するなど、皆様の信頼を得られるものとしたいと考えております。
<ul style="list-style-type: none"> ・収集した意見は取り入れてもらえるのか。また、意見はどうやって反映するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様のご意見をどのように収集し、どのように検討に反映していくかについて、今回とりまとめる「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」及びそれに基づく実施計画などの中で明らかにして参りたいと考えております。

そのほか、

<ul style="list-style-type: none"> ・現在の福岡空港の有効活用をすべき。 ・佐賀空港や新北九州等、近隣空港との連携をすべき。 ・新空港建設反対。 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」に対する直接のご意見ではありませんが、福岡空港のあり方に対するご意見もいただいております。これらのご意見につきましては、今後進めていく総合的な調査の中で検討していくこととなります。総合的な調査につきましては、今回とりまとめる「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」に則り、皆様からご意見をいただきながら、また、情報等を共有しながら検討を進めて参りたいと考えております。
--	---